

YNvws講義内容

回数	題名	内容	テープ尺
1	生徒作品鑑賞	生徒個人作品観賞。	1時間35分
2	生徒作品鑑賞と講評	生徒個人作品観賞と一つ一つの作品に対してのノルシュテインによる丁寧な講評。	2時間00分
3	生徒作品講評	生徒一人一人の作品への講評に織り交ぜた作品制作におけるノルシュテイン芸術論。	2時間00分
4			1時間40分
5			1時間45分
6			1時間50分
7	シナリオ作技法 「狐と兎」 ドラマツルギー	「狐と兎」の具体例からラフスケッチによるシナリオの構成についての解説。 ロシアの民衆絵画からインスピレーションを受けた作品のつくり方等ノルシュテイン論の詩的教授。	1時間45分
8	シナリオ作技法 「狐と兎」 キャラクター		1時間45分
9	シナリオ作技法 「狐と兎」 動き		2時間10分
10	「ケルジェネツの戦い」 「アオサギと鶴」 音・色・映画的絵画	各々の作品制作における詳細な図表作成等、具体的な構成方法。	2時間35分
11	「アオサギと鶴」 音・色彩構成		3時間15分
12	「アオサギと鶴」 キャラクター 「霧の中のハリネズミ」制作全体		2時間25分
13	課題 北斎版画からの絵コンテ 講評	実際のws5日目に出された課題の鑑賞と講評。 『北斎／富嶽三十六景・御厩川岸から 両国橋夕陽見』をもとに、日常性や現実性を盛り込んだ起承転結のあるプロットで絵コンテを描き、版画・絵画を映画的な視点で作り直すエクササイズ。	2時間30分
14			2時間15分
15	課題 「詩人」「りんご」「むし」「蝶々」を題材にしたストーリー・絵コンテ 講評	13回目で出題される課題 「詩人」「りんご」「むし」「蝶々」を題材に2分以内の起承転結のあるストーリー、絵コンテをつくる に対してノルシュテインによる講評。	2時間50分
16			2時間40分
17	「話の話」 制作について	「話の話」観賞。 生徒からの作品に対する質疑応答。	3時間30分
18		構成・キャラクター素材・意味の解説。	2時間20分
19	「外套」 制作について	キャラクター制作の構成解説。	3時間00分
20	「外套」 制作について 総評	素材・絵画技法解説。 生徒による10日間WSへのイメージ画観賞と若いアーティストに対するノルシュテインの想いとアドバイス。	2時間30分